

現在、児童遊園地のあり方検討において、児童遊園地の新たな活用などの方針を整理しており、その中で遊具について一定のルールを決定していく。健康遊具についても他都市の事例や地域の利用実態を調査するとともに、専門的な見地から検討を行いつつ、関係部局間での庁内連携も進めていく。



健康遊具が設置されている公園(大和市)  
(写真は腹筋ベンチ)

撤去した放置自転車の有効活用を

協生会 出町 明美

本市で撤去した放置自転車は、6カ月を経過しても所有者に返還できない場合は鉄くずとして払い下げているが、近年鉄価格が下落しており、他の活用方法を検討すべきと考える。他都市では障害者などの雇用促進につながる事例もあり、福祉部門との連携も考慮すべきと考えるが、見解は

令和元年8月の事業レビューでも撤去した放置自転車の有効活用を考

※事業レビュー 市が実施してきた事業の今後の方向性などを公開の場で議論し、市民の視点により評価・検証する取り組み

まれている事例を確認している。今後、事業採算性など課題を整理した上で、本市で実施できるか検討していく。

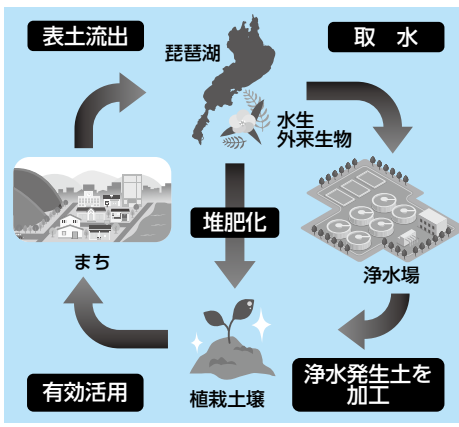
湖都大津にふさわしい  
地域循環型社会の実現を

清正会 谷 祐治

地域循環型社会の実現に向け、琵琶湖などに植生する水生外来生物の堆肥化を促進し、浄水過程で発生する土と混ぜ合わせた植栽用土壌として再利用し、市内の公園や学校などで有効活用することを提言するが、市の見解は

現在、環境部局で水生外来生物の堆肥化実験を行っており、企業局では浄水発生土の再利用に取り組んでいる。これらを混ぜ合わせ植栽用土壌として有効活用することは有意義であり、今後、実験結果を基に環境省と協議の上、教材としての活用や地域住民への配布などを検討し、令和2年度には小中学校などとの連携を実現したい。

※循環型社会 ごみの発生抑制、循環の利用および適正処理により、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会



琵琶湖を中心とした循環型社会(イメージ)

11月26日  
全員協議会を開催!

議員選出の監査委員廃止に伴う  
前期の監査報告を受けました

全員協議会では、監査委員から監査に当たったの指摘事項などについて報告があり、議員からも監査時の着眼点や、問題があった際に改善に向けてどのような措置や助言をされるのかなどについて意見を交わしました。



大津市議会では、監査の専門性や独立性の観点から、議会と監査委員との定期的な情報共有の機会を確保した上で、平成30年度から議員選出の監査委員

を廃止しました。今後も議会と監査委員が適宜情報共有を図り、監視機能の充実に努めていきます。



議会だより  
だけじゃない!  
大津市議会のさまざまな情報発信

動画やSNSなどいろんなツールを使って情報発信に努めています。ぜひご覧ください!

コミュニティチャンネル  
ZTV おうみ!かわら版

ZTVのコミュニティチャンネル「おうみ!かわら版」では、大津市議会に関するニュースを多数放送しています。また、その映像を大津市議会YouTubeチャンネルでも配信しています。



YouTube 大津市議会  
YouTubeチャンネル

Facebook 大津市議会局  
Facebook

日々の議会活動などを、動画や写真を活用しながら積極的に情報発信しています。

